

救命リレー ～命のバトンの第一走者は“あなた”です!～

9月9日(日)は「救急の日」



■勇気を持ってつなごう! 命のバトン

心臓突然死は日本では年間約7万人、1日当たりでは約200人が亡くなっていることをご存じですか。子どもから働き盛りの中高年の方まで、いつでも、どこでも、誰にでも起こり得る心臓突然死。救命には、最初の数分間の処置が重要です。現場に居合わせた皆さんの心肺蘇生とAEDの実施により、救命率が4倍になるとも言われています。勇気を持って行動に移し、救命の第一走者として“救命リレー”のスタートを切ってください。なお、東海消防署(☎282-2038)をはじめとする各消防署では、随時、救命講習会を実施しています。「救急の日」をきっかけに、正しい救命方法を学んでみませんか。

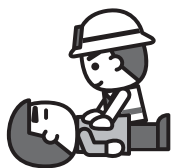
現場に居合わせた“あなた”の勇気が必要です!



①119番通報とAED要請

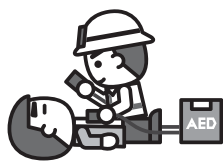
突然人が倒れたら、心停止を疑い、119番通報とAEDの手配をする。
※判断に迷ったらすぐに119番通報して、通信指令課員の指示を仰ぐ。

▼ 普段通りの呼吸がない場合、判断に迷ったら心停止と判断する。



②胸骨圧迫

胸骨圧迫(可能であれば人工呼吸と合わせて)を行う。
※胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を1セットとし、繰り返し行う。



③安全に電気ショック

AEDが到着したら安全に電気ショックを与える。
※▽電気ショックが終わったらすぐに胸骨圧迫を再開する。▽パッドは救急隊が到着するまで貼ったままにしておく。

「救急の日2018」を開催します!

消防・救急の体験コーナーや、ちびっこナースコスプレコーナーもあります。お気軽にご来場ください。

日時▼9月9日(日)午前10時～午後3時

場所▼勝田TA・MA・RI・BA横丁(ひたちなか市おもてまち通り)

内容▼ミニ救急講習会、消防自動車展示、消防服着体験、救急関係パンフレット等の配布など

参加費▼無料

問い合わせ▼ひたちなか・東海広域事務組合消防本部警防課(☎282-2153)

